

令和8年「9月号」競書成績表

○は昇級、写は写真版（写：半紙、㊤：条幅）
☆は最優秀賞

【臨書】

「特待生」

☆㊤ 多賀 春陽
㊤ 福谷 奎玉
写 辻 洋虹
☆写 中川 秀子
響庭 啓良
伊藤 錦泉
岩壁 悟
奥田 喜代
落川 富美子
北川 幾美
杉橋 多恵子
鈴木 天雷
角田 朋子
銭谷 心子
高木 尚月
高澤 芳枝
中田 光風
中村 瑤皓
野村 和峯
古市 真隆
山田 華生

「天」

㊤ 太田 芦翠
㊤ 橋本 心子
☆㊤ 渡邊 紀子
写 清水 煌風
☆写 清水 郷子
写 苗代 眞紀
写 長宗 康華
写 松井 桜華
写 山本 登代
青谷 光恵
卯田 和美
遠藤 美穂子
川崎 冬園
呉屋 由紀子
鈴木 香心
田中 久華
谷本 郁子
寺田 春之
中川 恭子
西尾 恵子
西山 玲風
平井 汀華
松宮 孝明

「地」

浅田 幸子
荒堀 順子
臼井 寿子
梅田 花秀
大塚 夕照
小川 敬子
川口 栄子
川島 花音
北川 扶美子
桑原 佳子
小宮 千風
齊藤 翠真
澤田 友子
高島 佐知
谷田 良子
玉野 文子
中西 明美
中野 美加
中村 万華
仁賀 英子
西川 芦雪
古谷 充江
松宮 公子
三矢 千代美
宮川 靖子
宮本 由美子
山崎 理恵子
山中 静子
李 奈

【短歌/短文】

☆写	響庭	啓良	谷本	郁子
写	浅田	幸子	玉野	文子
写	岸本	響心	苗代	眞紀
写	北川	幾美	中川	恭子
写	清水	煌風	中川	秀子
写	杉橋	多恵子	中田	光風
写	鈴木	香心	中西	明美
写	鈴木	天雷	中野	美加
写	銭谷	心子	中村	良江
写	高澤	芳枝	仁賀	英子
写	田中	久華	西尾	恵子
写	辻	洋虹	西川	芦雪
写	長宗	康華	橋本	心子
写	中村	万華	平井	汀華
写	西山	玲風	古市	真隆
写	野村	和峯	古谷	充江
写	松井	桜華	松宮	孝明
写	松宮	公子	三矢	千代美
写	山本	登代	宮川	靖子
写	青谷	光恵	山崎	理恵子
写	荒堀	順子	山中	静子
写	池田	眞理子	渡邊	紀子
写	伊藤	錦泉		
写	卯田	和美		
写	梅田	花秀		
写	遠藤	美穂子		
写	太田	芦翠		
写	大塚	夕照		
写	岡田	伊都子		
写	小川	敬子		
写	奥田	喜代		
写	落川	富美子		
写	川口	栄子		
写	川島	花音		
写	河原	田由記		
写	北川	扶美子		
写	呉屋	由紀子		
写	桑原	佳子		
写	小宮	千風		
写	澤田	幸子		
写	澤田	友子		
写	角田	朋子		
写	多賀	春陽		
写	高木	尚月		
写	高島	佐知		
写	田中	裕子		
写	谷田	良子		

【選 評】

<臨書>

総 評

条幅については、全体的に上手く書かれており、選ぶのに苦労しました。今回は、すっきりとした作品を選びました。

最優秀作品

渡邊 紀子

文字の流れも、余白も良い作品。

清水 郷子

落ち着いた書きぶりで好感が持てる。墨の潤・滑も良い。

<臨書・特待生>

多賀 春陽

墨がよく入り、力強い線や文字の大小のバランスが良い。

中川 秀子

文字の大きさ、バランス共に絶妙。落ち着いた線質に魅了される。

<短歌・短文>

総 評

皆さん上達されていて、選ぶのに苦労しました。半紙半分の小さい紙面にバランスよく書けるよう、下敷きを工夫すると良いでしょう。伸びやかな線を書けるよう、基本の練習を今一度やってみましょう。

最優秀作品

饗庭 啓良

骨太の作品ですが、伸びやかさと明るさ、漢字と平仮名のバランスも良い。

<審査員>

西川桂邨 辻洋虹 澤井双竹 西山玲風 井戸菊枝 中村淳風
饗庭啓良 鈴木天雷

<お知らせ>

- ・10月は「調和体・実用の書」の昇段試験です。。(10月30日〆切)
- ・ようやく過ごしやすい季節が来ました。これから展覧会も多くなりますが、健康に注意して書いていきましょう。